



## 児童会主催「挨拶運動」

これは、運営委員会(児童会)が提案し、代表委員会での話し合いを通して行われている「あいさつ運動」の様子です。11月8日(月)から11月29日(月)まで、各学級が交替で午前7時45分から15分間、中庭と渡り廊下に立ち「おはようございます」と大きな声で登校してくる児童に呼びかけています。一人ひとりが「福島子どもあいさつ大使」のたすきをかけています。Stop…立ち止まって Speed…相手より先に Smile…笑顔で Spirit…気持ちを込めて あいさつができた児童は「今日のあいさつ MVP」として運営委員が選び、給食中に全校放送で紹介しています。



後期の始業式では、「あいさつ」ができる子どもになろうと以下のような話をしています。まず、朝起きたら家族に「おはよう」を言う。学校では担任の先生に「おはよう」を言う。それができる人は、登校中に会った大人に「おはよう」を言う。学校では、担任の先生以外にも「おはよう」と言う。それもできる人は、登校中に会った友達に「おはよう」と言う。青少年の健全育成に長年携わっている方から「家族間で挨拶の習慣のある家庭の子どもは、家の外でも挨拶ができます」という話を伺ったことがあります。自分自身の子育てを振り返って「ハッ」とさせられました。確かにそうかもしれません。学校・家庭・地域が、それぞれの役割を果たしながら「挨拶」できる子どもを育てていきましょう。

## 福岡県 学校安全功労者として 八女交通安全協会福島支部 が表彰されました

11月25日(木)に福岡リーセントホテルで学校安全や学校保、学校給食に係る優良学校や功労者の表彰が行われました。そこで、学校安全功労者として八女交通安全協会福島支部が表彰されています。福島支部のみなさんは、毎月1日と20日、また季節ごとの交通安全週間には、校区内の横断歩道で児童や生徒の朝の見守り活動や安全指導を行っていただいています。さらに、平成17年度からは、交通安全子ども自転車大会の指導も行っていただいております。本校児童の交通安全に多大な貢献をされています。それらの活動が認められ今回の表彰につながったことをお慶び申し上げ、日頃の活動に心から感謝致します。この「学校だより」で保護者の皆様に紹介させていただきます。



## 今回は 柿の皮むきです

(地域学校協働活動)

前回の学校だよりで、地域学校協働活動での「ミシンボランティア」のみなさんの様子を紹介しましたが、今回は6年生の家庭科「柿の皮むき」の指導補助の様子です。柿を4つに切り分け、皮を包丁で剥いていきます。包丁の握り方、刃の入れ方等を教えてもらいながら恐る恐る柿の皮むきに挑戦していました。おかげさまで大きな怪我をすることもなく皮むきができました。皮を剥いた柿は、それぞれがおいしくいただきました。



## 「心が温たかくなる」お知らせです

嬉しいお知らせがありました。11月18日(木)の市内小学校の研修会で、児童がいつもより早く下校した日のことです。地域の方が学校近くの清水公園の落ち葉を集める作業をされていた時に福島小学校の5~6年生の男子が通りかかり、自ら進んでお手伝いをしてくれたそうです。その後を訪れた4年生の女子の数人も、同じように一生懸命に落ち葉集めをお手伝してくれたということでした。そのことが、とても嬉しくて学校にぜひ伝えてほしいと、主任児童委員さんを通して学校に連絡がありました。翌19日には、4~6年生の担任にそのことを伝え、子どもたちに地域の方々の感謝の気持ちを伝えました。するとその日もお手伝いに来る児童がいたということです。11月も後半になると急に気温が下がり、寒さが厳しくなってきましたが、心が温かくなるお知らせでした。

